

既存下地	ウレタン防水	改修仕様	NCA-503CP
採用理由	粉体を扱う施設のため火気厳禁であり、冷工法で耐久性もあるケミアスルーフ防水が採用された。 施工に際し、ドレン部の周囲が浮きが発生していて配水能力が不十分であったため、既存防水を撤去し段差を解消した。		

施工現場全景



施工前



施工後

物件	工場サイロ屋根改修工事		
面積	平面部 1,417 m ²	立上り部 83 m ²	合計 1,589 m ²

ドレン周り、部分処置部分



施工前状況

ドレンの周囲が浮いているため水が流れにくい。

施工前



対処方法

ドレンの周囲を既存防水及び保護コンクリートを撤去。樹脂モルタルで下地を再構築。

施工中



完成の状態

不陸調整をして段差問題を解消。

施工後